

『助け合い つながっていく 地域の輪』

尾鷲中学校3学年 こにしあいり 小西 藍里 さん

わ おせ 社協だよい

2020年
10月号
10月1日発行
No.159

私たち自身の福祉を私たち自身で考えるまちづくりのため

「ふくしを考える授業」を行っています。



向井小学校で
身体障がいについての勉強



尾鷲小学校で
手話体験の様子



コミュニケーションで
言葉だけ
じゃないんだね！

改めて私たちにとっての
「ふくし」って何？を考えると、
とっても大切なことが
見えてくるにゃあ。



小さな溝があると
困ることが
あるよ！

出前講座・体験講座実施中！！

私たち自身の福祉を考える尾鷲市社会福祉協議会では、学校だけではなく企業や地域なども対象に、福祉の出前講座や体験講座を行っています。ご希望に応じてプログラムを検討しますので、ぜひご相談ください。

- 車いす体験
- 手話体験
- 介護技術
- 地域でのボランティア活動
- 視覚障がい者体験
- 点字体験
- 福祉の制度
- さまざまな障がいの理解
- 高齢者疑似体験
- 認知症の理解と接し方
- 災害時の助け合い
- など

編集・発行



社会福祉法人 **尾鷲市社会福祉協議会**

栄町5-5 TEL:22-3246 <http://www.owasewel.com>

この広報誌に関するご意見は尾鷲市社会福祉協議会 地域福祉課 総務・福祉係までお寄せ下さい。
この広報誌は、共同募金の配分金の一部を活用して作製しています。

尾鷲社協のマスコット

ヤーヤーにゃん生誕 4周年



ヤーヤーにゃんの歩み

尾鷲よいとこヤーヤーにゃん（通称：ヤーヤーにゃん）は、尾鷲社協を、子どもから高齢者老若男女問わず、『地域の皆様にもっと身近に感じてもらい親しんでほしい』という思いで、平成 28 年に誕生しました。



尾鷲市内外の色んなイベントに参加して、子供たちと触れ合ったり、尾鷲社協の紹介をしたりしました。赤い羽根共同募金の街頭募金などで呼びかけもしています。

ヤーヤーにゃん活動開始



全国にキャラクターデザイナーを募集し、221作品の中から市民投票により選ばれ、誕生しました。

ヤーヤーにゃん誕生！



尾鷲市観光大使に任命されました！防災イベントを盛り上げたり、ゆるキャラグランプリにエントリーして尾鷲をPRするなど、たくさん活躍してきました！

ヤーヤーにゃん活躍！



『あなたの笑顔がたからもの』
毎日を笑顔で過ごしてもらおうのがヤーヤーにゃんの願いにゃあ。
みんなの笑顔がたくさん見られるようにこれからもガンバルにゃあ♡



ヤーヤーにゃん LINE スタンプ販売中！

たくさんのヤーヤーにゃんスタンプを使ってください。

右のQRコードから販売ページへGO!



コロナ禍で外出が少なくなり、体がなまりがちになっていませんか？そんなときは、ヤーヤーにゃん体操で体を動かしましょう！フェイスブックで無料公開しています。左のQRコードからも見ることができまますので、ヤーヤーにゃんと一緒に元気で健康な体づくりを！



部署

～私たちこんな仕事してます～

紹介リしー!



障がい者総合相談支援センター 結

結ではこころの障がい・身体障がい・知的な障がい・難病等をお持ちの方を対象にして次の3つの事業を行っています。

◎結(ゆい)とは?



◎相談したい

『紀北地域障がい者総合相談支援センター 結』

「どこに相談すればいいの?」「どうしていいかわからない」などの相談窓口となり、総合的・専門的な支援を行っています。そして、地域移行・地域定着への取り組みや地域の相談支援事業所への専門的指導や助言も行っています。また、障がい者の虐待

防止や権利擁護の相談も受け付けています。

(この事業は尾鷲市・紀北町の委託を受けて行っています。)



◎福祉サービスを 使いたい

『相談支援事業所 ぶらん 結』

障がい者の方の福祉サービス利用に必要な計画(プラン)を立てています。福祉サービス利用だけではなく、これからの生活についても一緒に考え、それぞれのニーズに沿った支援を目標にしています。



◎就業(しゅ)は?

『障がい者就業・生活支援センター 結』

障がいのある方が、地域で安心して働き、暮らすための支援を行っています。具体的に就労支援として、働くために必要な準備や方法を共に考え提案しています。生活支援として、就労が可能となるように生活環境の改善に向けて助言を行います。定着支援として、就職後のサポートや事業所への助言等の支援を行っています。

(この事業は労働局及び三重県の委託を受けて行っています。)



◆お問い合わせ◆

(尾鷲市福祉保健センター内)

紀北地域障がい者総合相談支援センター 相談支援事業所 ぶらん 結

☎ (22) 3170

☎ (37) 4011

障がい者就業・生活支援センター 結



赤い羽根共同募金がはじまります。

～赤い羽根共同募金運動へのご協力のお願い～

市民の皆様には、赤い羽根共同募金運動に対して、ご支援ご協力を賜り心からお礼を申し上げます。

今年も全国一斉に、10月1日から募金運動が始まります。皆様からお寄せいただいた募金は「自分の地域をよくするしくみ」を目的に約二割が県内の福祉活動に、約八割が尾鷲市内の福祉活動に活用されます。

尾鷲市共同募金委員会では、現在の国内における新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、感染予防対策を十分に配慮し、募金活動を行ってまいります。

皆様のご協力をお願いいたします。



コロナ感染対策に 取り組んでいます！

尾鷲社協では、皆様に安心してサービスを利用していただけるよう、利用者対応の際には手指消毒やマスクの着用を徹底し、外出時には訪問先を記録するようにしています。

また密閉状態を避けるための換気、相談室へのアクリルボードの設置、人が触った物の随時消毒など、感染防止に努めています。

利用者の皆様にも相談にお越しの際、受付にて検温と連絡先の記録をお願いしていますが、ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。



◎地域包括支援センターから

～感染予防と介護予防を両立させていきましょう～

◎規則正しい生活

◎適度な運動

◎コミュニケーション

これらを実践することで心身機能の低下や認知症を発症するリスクを下げるができます。

医療・介護・福祉などのことで不安な事や、困りのことがあればお気軽にご相談ください。

◆お問い合わせ◆

尾鷲市地域包括支援センター

(尾鷲市福祉保健センター内)

☎ (22) 33003

※来所できない場合は、自宅に訪問することもできます。

生活協同組合コープみえ様と 生活困窮者等支援で協定締結



尾鷲市社会福祉協議会ではこれまで、尾鷲市内で集められた赤い羽根共同募金や、認定NPO法人セカンドハーベスト名古屋様、カーブスイオン尾鷲様からの食料寄付をもとに、生活に困窮する世帯に食料支援を実施してきました。

令和2年7月30日、生活協同組合コープみえ様と尾鷲社協で新たに「生活困窮者等支援事業の連携に関する協定」を締結しました。

コープみえ様から、良品返品された精米や食料を無償で提供していただき、生活困窮世帯への食料支援に利用させていただきます。



新型コロナウイルスに関する各種支援情報

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、失業や収入の減少により生活が困難な世帯に対し、尾鷲市からの委託を受けて以下の支援を行っております。

I 住居確保給付金

住居を失ったかた、失う恐れが高かたに、家賃相当額を一定期間支給します。

- 離職・廃業をした日から2年以内、またはやむを得ない休業等により、収入を得る機会が減少している。
- 資産が一定額以内、かつ、収入基準額を超える収入を得ていない。
- このような状況になる前、世帯生計を主として維持していた。

対象

II 生活応援パック

生活を維持することが困難な世帯に対し、1人あたり1ヶ月分6千円を上限に食料品、日用品の支給を行います。



詳細は尾鷲市社会福祉協議会生活支援課(37-4151)にお問い合わせください。